令和8年9月30日（水）
読売新聞　朝刊・地域面都民

薬師寺再建 小川さん講演

三越劇場でまほろば塾

弟子130人「執念でものづくりを」

日本人の心のあり方を考える薬師寺（奈良市）の「まほろば塾　定例東京塾」（読売新聞社後援）が29日、日本橋三越本店（中央区）の三越劇場で開かれた。薬師寺金堂の復興から今年で50周年を迎え、再建に挑わったことを受け、宮大工の小川三夫さん(79)が「不揃いの木を組む」と題して講演し、約500人が耳を傾けた。



講演する小川さん（29日、中央区で）

小川さんは、昭和を代表する宮大工・西岡常一さん（1995年に86歳で死去）の唯一の内弟子。講演では、西岡さんがかんなを引いた時の木くずを部屋に飾り、修練を積んできたと語った。これまでに約130人の弟子を育ててきたことにも触れ、「執念でものづくりをする子を育てないといけない」と話した。

会場では、塾長の大谷徹奘（ちょうじょう）・薬師寺副住職による法話や、小川さんとの対談も行われた。次回の定例東京塾は来年2月16日に三越劇場で開かれる。講師には日本リカバリー協会代表理事の片野秀樹さんを招く。問い合わせは事務局（0742・33・8942）へ。